

報道資料

平成29年12月22日（金）

件名 平成30年度政府予算案について（岩国飛行場米軍再編関連事業等関係）
概要 岩国飛行場米軍再編関連事業等に係る平成30年度政府予算案に関して、中国四国防衛局から説明がありましたのでお知らせします。

記

1. 日時：平成29年12月22日（金）16時30分～17時
2. 場所：岩国市役所 市長応接室
3. 来庁者：中国四国防衛局長 赤瀬 正洋（あかせ まさひろ）
4. 応対者：岩国市長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）
5. 国からの説明の概要

来年度（平成30年度）政府予算案が、本日（金）、閣議決定されたことを受け、米軍再編関連予算の内容について御説明させていただきます。

米軍再編（岩国）関連の施設整備費（別紙参照）

- 空母艦載機の岩国飛行場への移駐等に伴う施設整備等に係る経費については、平成30年度予算案において、契約ベースで約29億31百万円、歳出ベースで約193億70百万円を計上した。
- これらの内容については、主に、継続事業である、売店、倉庫等に要する経費となっている。（新規事業としては、基地内のユーティリティに要する経費。）
- なお、米軍再編工事のうち、愛宕山地区においては、現在行われている陸上競技場の工事（平成30年2月完成予定）が最後の事業であり、岩国飛行場内における工事についても、平成30年度予算に係る工事の完成後において、全ての事業が完了することとなっている。

県交付金

- 再編関連特別地域整備事業については、地元の皆様からの強い御要望を踏まえ、平成30年度予算案に、50億円計上したところである。
- また、御要望のあった、対象事業については、再編関連特定周辺市町村の区域内において、山口県が広域的な観点から実施するハード事業に加え、平成30年度からはソフト事業にも対象を拡大し、交付額の範囲内で、山口県が事業（対象事業は再編交付金と同じ）を選択して実施していただくこととしている。
- いずれにしても、防衛省としては、地元の強い御要望を踏まえ、平成30年度から10年間、所要額の確保に努めてまいります。

周辺対策事業

- 住宅防音事業や、米軍再編に係る地域振興策として実施中の事業を含め、岩国市から御要望をいただいている事業については、来年度（平成30年度）においても、最大限支援してまいります。
- 個別の事業の補助額等については、実施計画段階で決定されるものであるため、現時点で、その内容についてお知らせすることは出来ないことをご理解いただきたい。
- なお、外郭防音工事の対象拡大については、平成30年度から80W区域までに拡大することで手続きを進めているところであり、適切に対応してまいります所存である。

NHK放送受信事業

- 今般、防衛省においては、飛行場等周辺の騒音状況や社会状況が変化していることを踏まえ、NHK放送受信料の助成制度を見直すこととした。
- 具体的な見直しの内容は、以下のとおり。
 - ① 住宅防音工事完了済の世帯については、平成30年8月末をもって助成を終了
 - ② 一部住宅防音工事済の世帯については、平成30年9月に助成額を半額にし、平成36年3月末をもって助成を終了
 - ③ 事業所（会社、店舗等）及び新規転入者については、平成30年3月末をもって助成を終了
- 助成対象者の方々には、平成30年1月上旬を目途に「お知らせ」を送付する。

6. 市長コメント

本日、上記のとおり、来年度（平成30年度）の政府予算案について説明がありました。

まず、米軍再編関連の施設整備費については、来年度予算に係る工事の完成後において、全ての事業が完了するとの説明があり、来年5月に予定される空母艦載機の移駐完了とも併せ、再編関連の施設整備に区切りがつくものと認識したところです。

県交付金については、50億円を計上し、また、これまでのハード事業に加えソフト事業にも対象を拡大したこと、さらに、来年度から10年間、所要額の確保に努めていくとの説明がありましたが、山口県と岩国市、そして周防大島町と和木町が一体となって要望を行ってきた県交付金の拡充が具体化されたことは、市としましても、大いに評価するものです。

今後、当該予算の趣旨に沿って、地元のために活用していただけるよう、山口県と協議を行なってまいりたいと考えております。

また、周辺対策事業として、外郭防音工事の対象拡大については、本日の説明では、予算額は示されませんでした。国において、来年度から着実に実施されるものと受け止めています。

NHK放送受信事業の見直しについては、防衛省において、助成対象者の方々への説明を丁寧に行うよう要請しました。

市といたしまして、空母艦載機の移駐が開始された状況を踏まえ、引き続き、市民の不安解消につながる安心安全対策はもとより、地域の負担と協力に見合うだけの財政支援を得られるよう国と交渉し、本市の長期的な発展が築かれるようあらゆる努力をしまいる所存です。

防 衛 省
平成 2 9 年 1 2 月

平成 3 0 年度予算案について
(岩国飛行場における米軍再編関連経費)

平成 3 0 年度予算案における厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐等に伴う岩国飛行場における施設整備等に係る経費については、次のとおり計上しましたのでお知らせします。

契約ベース 約 2 9 億円
歳出ベース 約 1 9 4 億円

〔 <内訳>
・岩国飛行場に整備するユーティリティーの工事 〕

以 上